

# りそな 経済フラッシュ

## (米国FOMC)

◎注意事項をよくお読み下さい



### 〇概況

- ◆ 政策金利を据え置きとし、誘導水準は0.00~0.25% (全会一致)
  - ◆ 今月からのテーパリング (量的緩和の縮小) の開始が正式に発表され、段階的な縮小により来年6月には量的緩和が終了となる見通し
  - ◆ 金融市場の焦点は利上げのタイミングとその後の利上げペースに移っている。次回FOMCでは参加者の最新の政策金利見通しが公表され注目される
- ✓ FRB11/2-3のFOMC (連邦公開市場委員会) で、政策金利であるFF金利の誘導目標を0.00~0.25% (金利据え置き) とした。全員一致。
  - ✓ 声明文では、物価上昇については「一時的と予想される」として前回の「一時的」との表現を若干弱めた。パンデミックや経済再開要因による需給の不均衡が、一部セクターでの著しい価格上昇に寄与していると分析。
  - ✓ **テーパリング (量的緩和の縮小) の開始が正式にアナウンスされた。**具体的には現在月々1,200億ドル (うち国債800億ドル、MBS400億ドル) 買入れているが、今月以降、月々150億ドル (国債100億ドル、MBS50億ドル) ずつ減額。経済見通しの変化に応じて買入ペースは調整の用意があるとした。減額ペースが続くと**来年6月には買入ゼロとなる。**既にFRBが市場との対話の中でコンセンサスとなっている水準であり、特段サプライズはなかった。
  - ✓ パウエルFRB議長は記者会見で、物価上昇のカギとなるサプライチェーン問題について「予測が難しい」と認めた。利上げについては、**今回決定したテーパリング開始と利上げの議論が別であることを強調。利上げについてはテーマとならなかったとした。**雇用が完全雇用に向かう見通しが立った後であるとして、慎重な見方を維持している。
  - ✓ **金融市場の焦点は利上げのタイミングとその後の利上げペースに移っている。**次回12/15のFOMCでは参加者の政策金利見通しが示され注目される。9月時点の見通しは右下図の通り、2022年利上げとの見方が9名、据え置きとの見方が9名と拮抗。一方、インフレ警戒の高まりもあり、現状のマーケットは2022年2回以上の利上げを織り込むなど、早期利上げを織り込んでいる状況にある。**本日のパウエル議長記者会見ではヒントがなかったと言えるが、12月FOMCにかけては、FRBの見方を巡る思惑で、マーケットには振れが出やすいであろう。**

### FRBの景気見通し (9月会合)

【出所】FRB

	FRB見通し (中央値)				
	2021	2022	2023	2024	長期
実質GDP	5.9 ↓	3.8 ↑	2.5 ↑	2.0	1.8
2021年6月時点	7.0	3.3	2.4		1.8
失業率	4.8 ↑	3.8	3.5	3.5	4.0
2021年6月時点	4.5	3.8	3.5		4.0
PCEインフレ率	4.2 ↑	2.2 ↑	2.2	2.1	2.0
2021年6月時点	3.4	2.1	2.2		2.0

### FOMCメンバーの政策金利見通し (9月会合)

※数字は人数、黄色は中央値

	今後の利上げ回数	2021		2022		2023		2024	Longer run	
		6月	9月	6月	9月	6月	9月	9月	6月	9月
3.125	12回									
3.000									2	2
2.875	11回									
2.750									1	
2.625	10回							1		
2.500									8	9
2.375	9回							1	1	1
2.250									4	4
2.125	8回							6		
2.000									1	1
1.875	7回							1		
1.750										
1.625	6回					2	3	2		
1.500										
1.375	5回									
1.250										
1.125	4回					3	6	3		
1.000										
0.875	3回					3	1	3		
0.750										
0.625	2回			2	3	3	3	1		
0.500										
0.375	1回			5	6	2	4			
0.250										
0.125	現在	18	18	11	9	5	1			
0.000										
平均値		0.125	0.125	0.250	0.292	0.694	0.889	1.639	2.478	2.463
中央値		0.125	0.125	0.125	0.250	0.625	1.000	1.750	2.500	2.500

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。